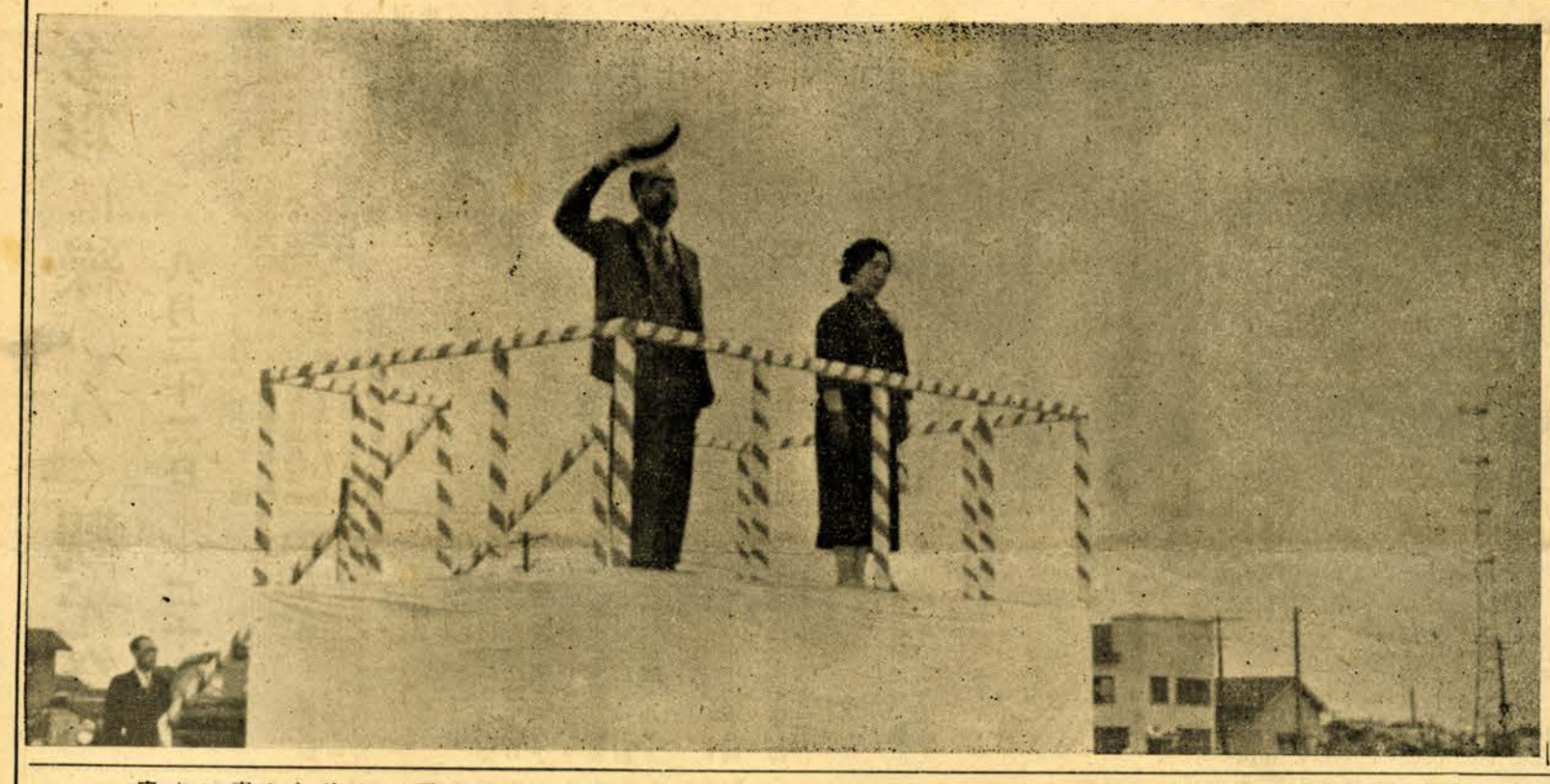
〔毎月1日・15日発行〕 定價一部 5円 (昭和28年6月10日 第三種郵便物認可) 【第97号】



市政だより
発行所 苫小牧市役所
編集発行人 新岡正敏
印刷所 ナハタ印刷株式会社

両陛下にこやかにお應え

この日、晴天に恵まれて、手に手に小国旗を持つた市民及び近隣町村民二万五千余が早朝から東小学校屋外グラウンド奉迎場につめかけ、両陛下のお成りをお待ちしていた。

定刻午前十一時十六分御料車が到着、奉迎台にのぼられた両陛下を寿ぐ奉迎者の「君が代」の齊唱がなされた。終つて田中市長の万才に唱和する奉迎者の万才は青空にこだまし両陛下は手を振つてにこやかにお応えになり、引續き「万才」の連呼されるなかをお帰りになつた。

寫眞說明
(上) 奉迎台から二万五千余の人々に、お応えする両陛下
(下) 奉迎者

海區漁業調整委員決る
選擧による委員十一名

胆振東部海区漁業調整委員會委員選擧は、苫小牧市、幌別町、鵡川町、白老村、厚真村と一市二町二村を選擧区として行うべく、去る七月二十三日に告示になり立候補届出の受付を開始し八月二日をもつて終了しましたが、定數十一名に対し立候補者が十一名となりましたので、八月十二日の投票は行わなく、いわゆる無投票に終りました。

この当選人を決定する選擧會は、去る八月十三日午後一時から市役所二階会議室において三名の選擧立会人が立会のもとに行われ、全候補者が当選人と決定されたので、ここに選擧による委員十一名が決りました。

この外、学識經驗者の中から知事が選任するもの二名と、海区内の公益を代表する者の中から知事が選任するもの一名がいまだ決定されておりませんが、この選任委員が決れば十四名の委員によつて新しく胆振東部海区漁業調整委員會が誕生することになります。

選擧による委員

氏名	年令	住所
三好竹勇	五二	白老
中出梅太郎	五四	白老
相吉忠正	四二	白老
須貝領一	四五	白老
宮森末吉	四六	白老
沢口光夫	二五	厚眞
青山岩太郎	三三	苫小牧
鳥越兼次郎	五五	苫小牧
佐藤啓一	五三	幌別
松田市郎	四七	幌別
加藤留吉	五七	鵡川

『助産費』『ほ育手當金』『葬祭費』
支給申請は一月以内
期限経過後は支給されません

被保険者の方が出産したときは「助産費」として二百円、「ほ育手当金」として月五十円の六ヵ月分三百円合せて五百円を支給するようになつておりますから、出産の日から一ヵ月以内に保険課へ支給申請をして下さい。

又、保険者の方が死亡したときは、その葬儀をする方に「葬祭費」として五百円支給されますから、死亡の日から一ヵ月以内に申請して下さい。

被保険者の届出は濟みましたか？

新しく苫小牧市へ永住の目的で転入した方で、王子製紙、国策パルプ、鐵道、日通、拓銀、北洋相互、北農連、道関係及び市役所に勤めていない人は、保健課へ被保険者としての資格取得の申請をして下さい。

又、被保険者の中に、被保険者としての資格のなくなつた方、即ち、轉出した場合或いは學生であつた人が卒業し就職して職場の保険の被保険者となつたような場合には、至急届出をして下さい。

ときは支給されない場合もあるので御注意下さい。

陸上 海上 航空 自衛隊員募集
八月十六日から九月三十日まで

陸上、海上及び航空自衛隊員の第二次募集をしております。志願希望の方は、祕書係に志願書等必要書類を備付けてありますのでお申出で下さい。応募資格並に欠格條項は從来と変りありませんが、次のとおりです

◇募集期間
八月十六日から九月三十日まで

◇應募資格
(一) 年令
昭和四年十月二日生れから昭和十一年十月一日生れまでの男子（昭和二十九年十月一日現在で十八才以上二十五才未満の男子）

(二) 学力
學校教育法に定める中学校卒業程度の学力を有する者

(三) 身体検査基準
身長 一五五糎以上
胸囲 身長のおおむね½以上
体重 四八瓩以上
視力 陸士及び空士にあつては両眼裸視力○・六以上又は裸眼視力○・一以上で矯正視力（眼鏡をかけて）○・八以上
海士にあつては両眼裸眼視力○・八以上
辨色力 海士及び空士にあつては完全であること
陸士は、おおむね完全であること
聽力 正常であること
その他 体軀完全、身体強健で伝染性疾患、慢性疾患、奇型、四肢關節等に異常がないこと

◇欠格者
(一) 日本の国籍のない者
(二) 禁治産者及び準禁治産者
(三) 禁こ以上の刑に処せられその執行を終るまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
(四) 法令の規定による懲戒免職の處分を受け、その処分のあつた日から二年を経過しない者
(五) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し又はこれに加入した者

國体臨時運行
バス市営

柔道競技大會が開催される八月二十三日から二十五日まで三日間次の運行系統を新設し、午前八時から隨時（およそ十五分おき）直通運行を致します。御利用下さい。

イ、駅前—会場間
ロ、浜町—会場間

十五坪以下の住宅の——
『固定資産税の輕減
該當者は申請を……

左記に該当する專用住宅は申請により固定資産税が輕減されますので申請される方は至急手続きして下さい

1 昭和二十七年一月二日から昭和三十年一月一日までに建築された床面積が十五坪以下の家屋で建築の日から引續きもつぱら居住の用に供している家屋に對して課税する三年度分の固定資産税についてその二分の一の額が輕減されます

2 固定資産税の輕減を受けようとする者は、輕減事由を記載した申請書を至急市長（市税務課）へ提出して下さい。申請書は、市税務課第二賦課係に備付してあります。

3 固定資産税の軽減は、申請しなければ輕減されませんから該當者はご注意下さい。

申請により輕減されます

自轉車荷車 税令書發付
八月三十一日までに納めて下さい

◎四月一日現在で自転車荷車を所有していた方及び四月一日後に自転車荷車を所有した方に自轉車荷車税の徴税令書を発付しましたから納期八月三十一日までに納税して下さい。

◎四月一日以降に廃車届をしていても、四月一日に自轉車荷車を所有している場合は、納税義務があり年額が課税されますから御承知願います。

◎住所の異動した方で徴税令書の届いていない方は、至急税務課第一賦課係まで御知らせ下さい。住所が判らない令書は、当所で公示して送達したことにいたしますから、後になつて納税のことで御損の起らないうちに異動先の住所を御知らせ願います。

◎無鑑札で自轉車荷車を所有している方は、近日中に無鑑札調査を実施する予定ですからその前に印鑑持参の上所有申告して下さい。

調査で摘発された自轉車荷車は年額の税金と過料が課されますから御注意下さい

市民税 道民税 第二期分
納期限 八月三十一日

本年度第二期分の納付書を連絡員等を通じて御届けいたしましたから、納期八月三十一日までに至急納税して下さい。

住所の異動等で住所が判らなくなり納付書の御届けすることが出来ないことがありますから、そのような方は市税務課第一賦課係へ照会して下さい。

この第二期分納付書は便宜当所で作成して差上げたものですから納付書の届かないときは當所で作成して上げますから御遠慮なく申出て下さい。又納付書が届かなくとも納税義務が生じていますから、納税を放置せず速に完納されるよう御心掛け願います。

多彩に繰ひろぐ観光祭

八月二十二日——二十四日

第五回月を迎える観光祭は第九回国民体育大会柔道大会の開催に伴い、ひとり苫小牧のみの祭りというに留まらず、南の涯沖縄をはじめ全国各地から集る、国体選手及び役員を慰問する意味もあり、加えてこの際、苫小牧市の全国的紹介の最も良い機会でもあるので観光祭実行委員會では、過去にない程の力瘤を入れているこの程その行事予定が次のとおり決つた。

観光祭行事

八月二十二日

【式典】
市立病院前仮設舞台において午後六時半からモーラップの御神火の到着により、観光祭式典を行う。

【国体歓迎の夕】
式典終了次第直ちに、仮設舞台において北海道特に道南地方を中心とした「郷土民謡舞踊発表会」を苫小牧、登別及び洞爺の花柳界の特別出演により行う。
主なものは
ソーラン節
苫小牧シャンソン
登別小唄
洞爺小唄 等

八月二十三日

【吹奏楽團の行進】
午後三時から午後六時頃までの予定で、富士鐵及び王子吹奏楽団が市中行進を行います。
コースは
樽前山神社出発—大通—北村洋服店—鈴蘭通り—三條通り—中部浴場通り—成志クラブ—驛前—驛通り—鶴丸—一條通り—新川通り—市立病院前仮設舞台

【吹奏楽団の夕】
午後六時半から仮設舞台で富士鐵及び王子吹奏楽團による吹奏を行います。

八月二十四日

【仮装行列】
一般の出場による仮装行列を午後三時半から午後六時半頃までの予定で市中行列を行います。特に市長及び議長はじめ有志による七福神の特別出場もあります。
仮装行列のコースは吹奏楽団の市中行進と同じ。
なお出場者は午後三時半までに出発点に集合して下さい。

【花火大会】
午後七時半から、前浜において、花火大会を行います。
呼び物の「スター・マイン」等多くの仕掛花火が夜空を彩ることになります。

寫眞說明 国体旗リレー、国警前引継点において女子高等体引継いだところ

自力で立派に造る市営バスの待合所

柏原青年團同志会の美挙

柏原青年同志会では、市営バスを利用している部落民や通学生の不便を考慮して柏原口、同東口、西口の三カ所の停留所そばに待合所を造ることを申し合わせ、会長三好武広さんほか十四名、去る六月二十四日以来農繁の余暇をみては、勤労奉仕（延べ三十四人）してこのほど立派にできあがりました。
ブロック建、屋根はトタン張り赤ペンキ塗り、いずれも一坪で十人以上収容でき、総工費一万五千円は部落民の寄附と市交通課の助成によつてまかないました。この青年たちの美挙は部落民から非常に感謝されております。

無駄をはぶき貯蓄をしましよう

苫小牧市貯蓄目標額 二億五千九百五十万圓

国力不相応な過剰消費が、日本経済における国際收支をますます悪化させて、現在の保有外貨は、ここ数年足らずして底をつく様な状態であり、金融引締めの強化が、今日国民経済に要請されているのは、国際的に割高である物価を引下げ、輸出を促進して、わが国の経済を健全にしようとするものであります。
こうしたことから北海道貯蓄推進委員会では本年度の貯蓄目標を二六五億と決定致しました。これによる苫小牧市の貯蓄目標額は二億五千九百五十万円です。市民各位においても、企業にあつては一段と経理面の無駄の排除冗費の節約によつて資金の効率的運用に努め個人にあつては、生活態度を切替えて、消費を節約し貯蓄の増強に努めるよう、お願い致します。

赤十字募金

好成績を以て終了

募金總額 756.100円

過般実施した「白い羽根」による赤十字募金運動の経果につき、この度日赤苫小牧地区委員長から次のとおり挨拶旁々結果の公表が寄せられました

市民の皆様有難う御座いました

本年五月以来、全市に亘つて「白い羽根」による赤十字募金運動に御協力願つておつたのでありますがこの募金運動も別表のような好成績で終了することができました。
ひとえに市民皆様の理解ある御支援によるものであり、これに当られました役員及び婦人会、洋裁學院、小、中、高等学校生徒の方々の献身的な御協力の賜でありまして、紙上甚だ失礼ではありますが、衷心から厚く感謝申上げます。
直ちにこの運動の結果を公表申上げなければならぬ処で御座いましたが、一部地区の特別な事情から戸別募金が延びていた關係で、今日まで公表できなかつたものであります。
昨年のとおり本年度は、昨年の実績を上廻る目標額でありましたが、市民皆様の御厚情によつて予期以上の成果をみることができました。
ことは、數々の国民福祉事業を行つている日本赤十字社の事業をより強力に推し進めるものと同慶に堪えない次第であります。
どうか今後共、日本赤十字社の健全な運營のため、不断の御協力を賜ります様お願い申上げます。
以上甚だ簡単でありますが本運動の結果を公表致しまして、この募金に寄せられた皆様方の御厚情に厚く御礼申上げる次第であります。

昭和二十九年八月十五日
日本赤十字社北海道支部
苫小牧地区
委員長 田中正太郎

厚く御諒承戴きたいと存じます。
募金の実績は、別表でお分

昭和29年度 日本赤十字募金實績表

募金種別	Ⓐ目標額	Ⓑ募金額	Ⓐ—Ⓑ歩合	過去3カ年間の実績 昭和27年 募金額	昭和27年 Ⓐ歩合	昭和26年 募金額	昭和26年 Ⓐ歩合	昭和25年 募金額	昭和25年 Ⓐ歩合
			%		%		%		%
1 戸別募金	470.000	467.842	99	329.034	70	186.798	40	151.742	32
2 街頭募金	100.000	114.178	114	126.562	127	133.626	134	73.130	73
3 学校募金	100.000	72.940	73	77.774	78	—		—	
4 催物募金	50.000	101.140	202	—		—		21.000	42
合計	720.000	756.100	105	533.370	74	320.424	45	245.872	34

⊙種別毎の募金明細について紙面の都合上省略させて戴きます。

九月七・八日 虻田中學校で 第五回全道婦人大会

29.9.1

參加申込は九月十八日迄市教委事務局へ

婦人の地位の向上をはかるため例年催してきた北海道婦人大会も第五回目を迎え来る九月七、八両日虻田町虻田中学校において開催されます。多数出席されるよう願います。

◇主催
北海道教育委員會、虻田町教育委員会

◇期日
九月七日（火）八日（水）二日間

◇開催場所
虻田町、虻田中学校

◇對象
婦人会員、PTA婦人會員、職場婦人、教育委員社會教育委員、教委員会関係職員、一般婦人

◇講師
未定

◇大会プログラム
第一日目
開會式、講演、質疑、現況発表、分科會（婦人と政治部会、婦人と経済部會、婦人と教育部會）、夜の集い
第二日目
朝の集い、ロールプレイング、分科会報告、綜合討議

◇提出議題
議題は各自の立地から具体的研究為議題を提出すること。

◇參加申込
八月十八日までに市教育委員会事務局へ申込みをすること。

◇その他
経費は宿泊が洞爺湖温泉で一泊六〇〇円（二食付）その他雑費としてバス代一〇〇円

× × ×

市役所定期監査

九月一日～十月四日まで

市監査委員は、地方自治法第一九九條第三項の規定によつて来る九月一日総務課を皮切りに市役所及び關係各機關の定期監査を実施することになりました。
今回の監査は各学校を除き十月八日に終了する予定であり、なおこの監査は終了次第、監査委員から監査の結果を一般に公表されます

九月 一日 総務課
二日 財政課
四日 税務課
七日 保健課
九日 福祉事務所
十一日 商工課
十三日 産業課、農委
十五日 水道課
十七日 土木課
二十日 建築課
二十二日 議会、選管、公平委員会
廿四日 交通課
廿七日 教育委員会
廿八日 公民館、図書館
廿九日 母子寮
三十日 市立病院
十月 四日 消防署
五日 出納課
八日 勇拂出張所

『がん』について

皆さんは「がん」と言う病気を御存知でしようが、この「がん」は私達の身体を作つている細胞が本来の役割、例えば酸素の運搬とか骨格の形成などの働きを失つて無制限にどんどん増殖する場合がありますが、これを「がん」とよんでいます。
この様に異常に増殖する細胞は、健康組織を犯し遂には死に至らしめます。しかし絶対に助からぬ病気ではありません。医療設備の良い、知識が浸透しているアメリカでは患者の三分の一は治つています。早く発見し、正しい治療をうけたならば更に三分の一は治すことができると言われております。
「がん」は主に三十五才から四十才以上の人を犯す病気で若い人の結核とよい対照を示しています。また男と女では、そのあらわれ方も違つています。男では消化器系次いで呼吸器、口腔咽頭の順で、女は消化器、子宮、乳房の順となつております。
「がん」は、他から伝染又は遺伝もありません。早期に発見できるよう知識を高め「がん」の撲滅を図りましよう。

国体事務局移轉

若草小學校内

国体事務局は、若草小学校音樂室に移りました。電話は七〇二番です。

人權擁護委員 遠山五十二氏歸る

みなさんの人權擁護委員である遠山五十二氏は、病氣加療のため当市をはなれておりましたが、八月八日全快され從来どおり王子町二十三番地中部五区四十號です。あなたの身辺に人權侵害事件が起りましたなら御相談下さい。

黄變米に御心配なく

世上にぎわしている黄変米については、市においても黄変米による害を重視し、現在この種外米の入ることを絶対避けるべく配給米の入荷につき、関係方面と常に連絡をとつている。
又現在配給中の外米は黄変したものの混入がありませんから御心配なく御召上りドさい。更に外米の配給に当つては、入荷の都度適宜、保健所と連絡の上検査をし万全を期します。なおこれからも、苫小牧市の場合は黄変米を入荷させなくとも配給米の操作ができますので、当市では黄変米を配給するようなことが無いと思います。

主食二題

今月中に配給を受けて下さい

八月分の配給米は八月中に購入して戴かなければ、配給辞退として処理され、月を越すと、配給を受けられなくなりますから、必らず今月中に配給を受けて下さい。

元モンテンルパ教誨師（演講）

八月十九日午後一時 市民会館

元モンテンルパ收容所にあつて比島戦犯の心の杖となつた加賀尾僧正が八月十九日来苫されるのでこの機會に市遺族会では、同日午後一時から市民会館において同氏の講演会を開催することになりました。市民各位多数の御聽講を願います。